

北方学園構想

～町に適した学校再編～



岐阜県北方町

構想の背景

北方学園構想 ～町に適した学校再編～

魅力ある町づくり（学校を核とした活性化）



小中の教員が協働し
9年間を見通した
質の高い教育

小中一貫教育
(義務教育学校)

教育施設運営の
効率化
老朽化対策

4校→2校

計 画

□ 校舎の老朽化、西小の単学級化、空き教室の増加、通学距離 等の課題

平成29年12月

北方学園構想を発表

平成30年4月～平成31年3月

学校構想検討委員会

(大学教授、県教委、議会代表、自治会代表、保護者代表、教職員代表等)

令和元年6月

北方学園構想基本計画を発表

令和元年8月

開校準備委員会、専門部会開設

令和2年度

設 計

令和3年度～令和4年度

建築・整備

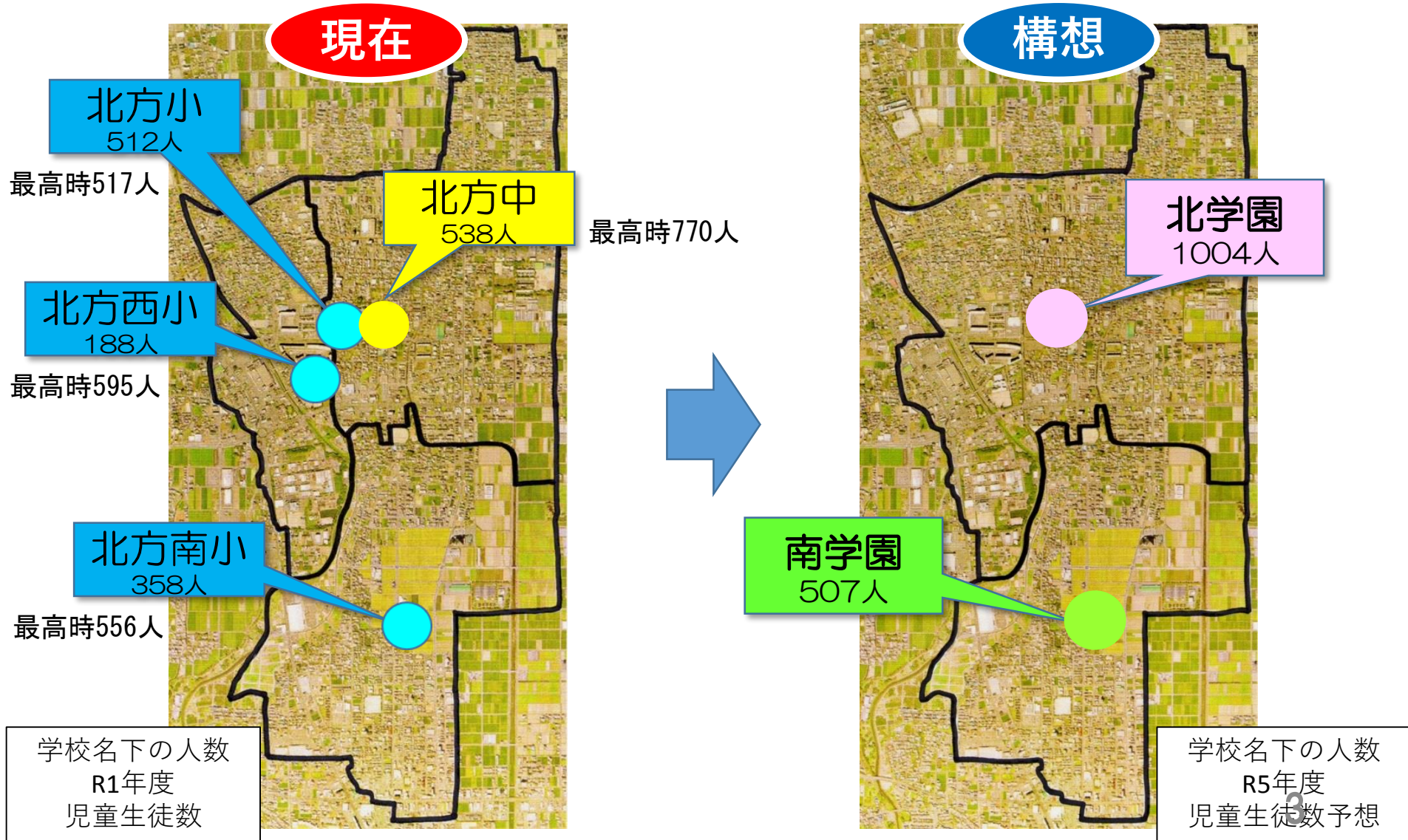
令和5年4月

開 校



再 編

【現体制との比較】 4校→2校



目的

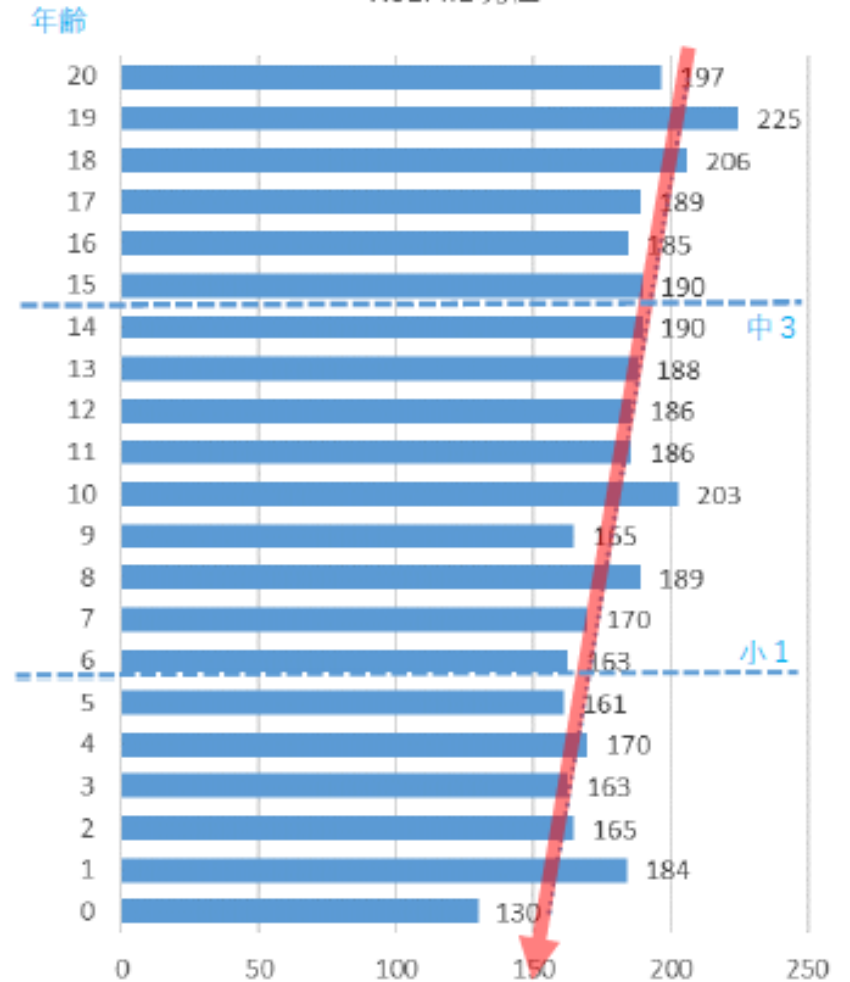
1 教育施設運営の効率化

4校→2校により、

- 空き教室等の削減
- 運営費、修繕費の削減
- 給食調理場、こども園の併設
- 施設の共用
- 少子化への対応

児童生徒数の推移（北方町）

H31.4.1現在



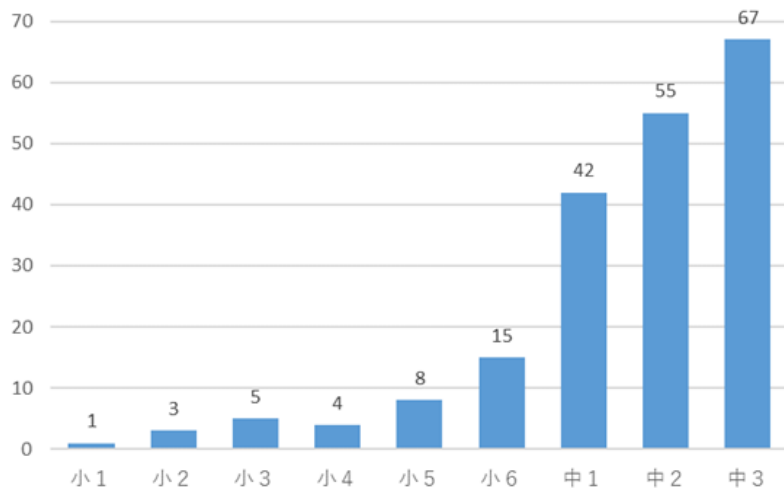
目的

2 生徒指導体制の強化

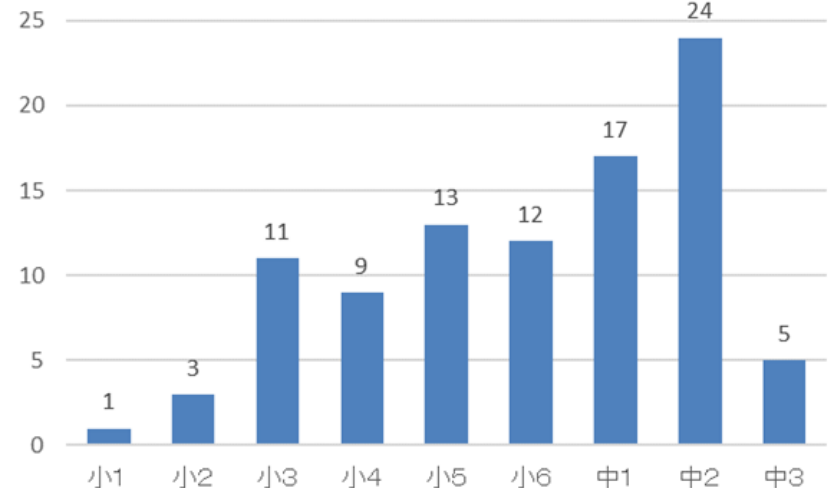
小中一貫教育により、

- 切れ目のない子どもも理解
- いわゆる中1ギャップの解消
- 一貫した生活ルール等
- 異学年活動の充実

H25-30 不登校人数 (北方町)



H25-30 いじめ認知件数 (北方町)



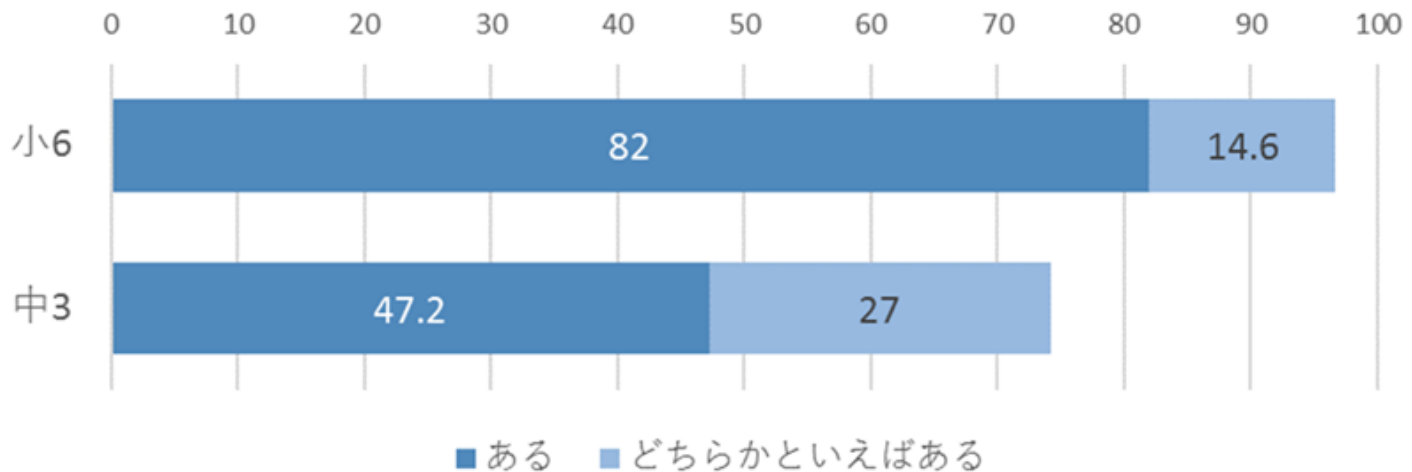
目的

3 学力向上

小中一貫教育により、

- 発達段階に応じた教科担任制の導入
- 9年間を見通した教育課程
- 一貫した学び方等
- 教員の指導力向上

好きな授業はあるか（北方町）

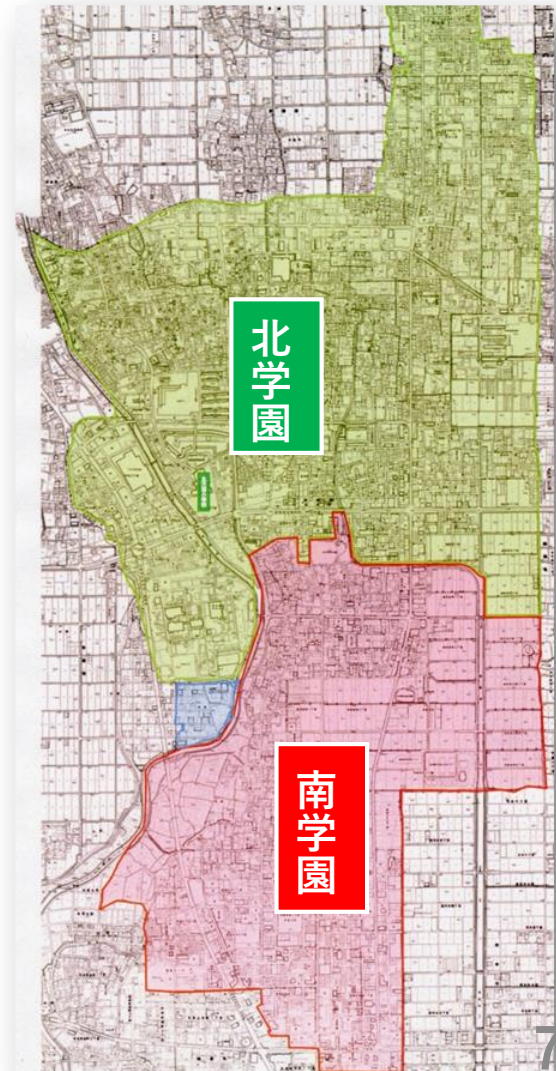


目的

4 魅力ある町づくり

各地域に義務教育学校 1 校

- ・ 地域コミュニティの核
- ・ コミュニティスクールの推進
- ・ 特色ある北方町の教育



目 的

5 北方町独自の課題解決

北方町における学校教育の課題

- 西小の学年単学級化
（6年間クラス替えができない状況にある。）
- 中学校の教員の異動
（町内に中学校が1校しかないため、町内勤務を続けた
い優秀な教員も、短期間で他の市町村への異動が余儀
なくされる。）
- 通学距離の長さ
（南小校区の中学生の通学距離が長く、安全面の不安が
ある。）
- 中学校の活性化
（中学校間で交流し、高まり合う関係が築きにくい。）

教育方針

【教育方針の全体像】

北方学園の教育方針

【基本理念】

だれもが安心して学び合える学園

深い学び

学習意欲の向上

- 教科担任制の拡充
 - ・専門性の高い授業の実施
- 小中一貫した学習計画の実施
 - ・先取りと学び直しの効果的な設定
- ICTの活用
 - ・興味・関心を高める教材提示

主体的な姿勢

安心・安全

落ち着いた生活

- 9年間を通した児童生徒理解
 - ・安心して学び合える集団づくり
- 異学年交流の充実
 - ・多様な交流による豊かな心の育成
- 家庭や地域と共に育む取組
 - ・コミュニティ学園の活動推進

共に生きる姿勢

自信・誇り

特色ある教育

- 英語教育の充実
 - ・コミュニケーション能力の向上
- 平和・ふるさと学習の推進
 - ・9年間の系統的な学習の実施
- 学校間、校種間の交流
 - ・視野を広め、自ら高まる姿勢づくり

やり抜く姿勢

9年間を通して、「たくましい北方の子」を育む

施設

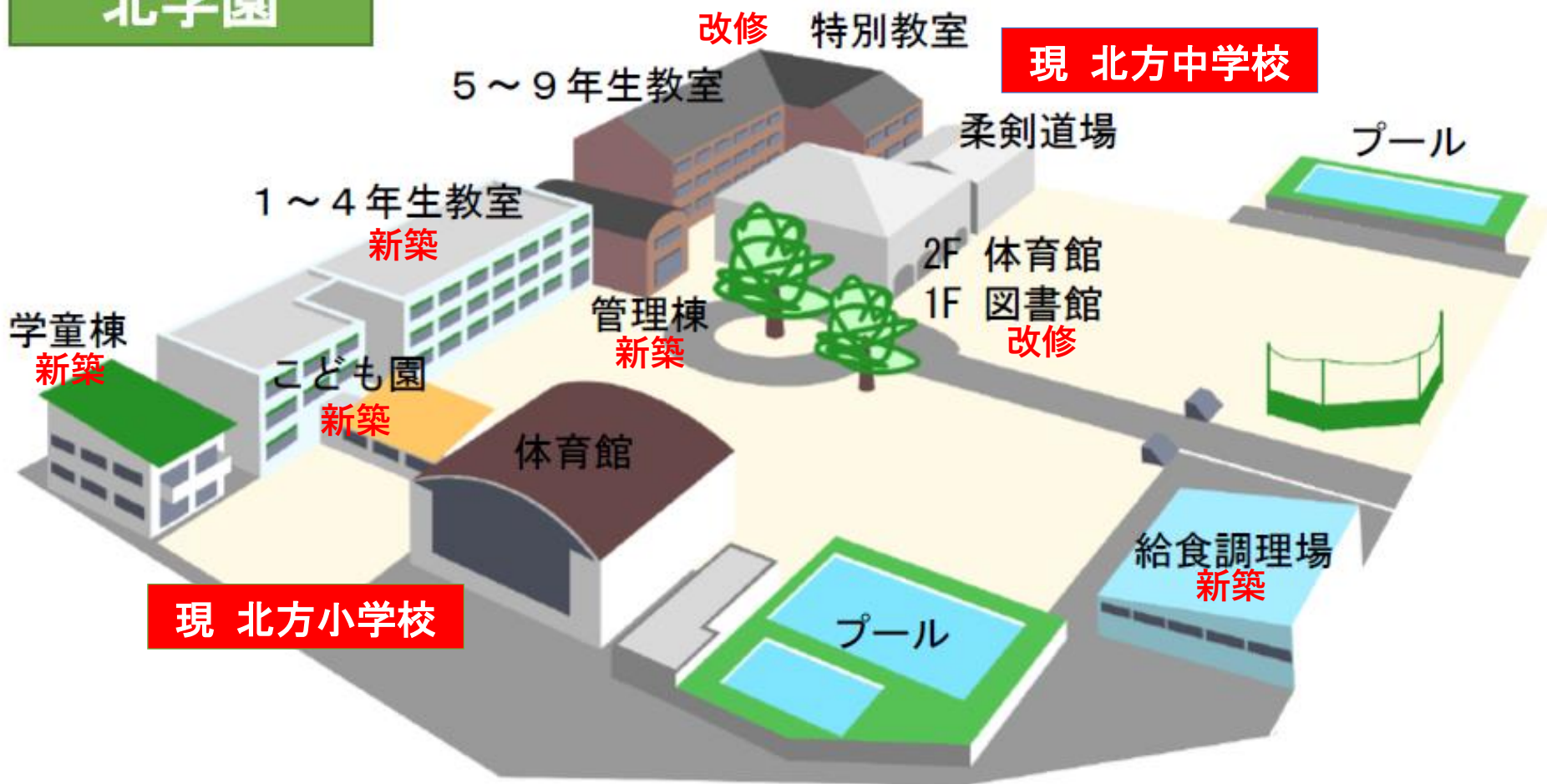
既存の施設を活用しつつ、安全を優先し、
教育に必要な施設・設備を整える

□整備にあたって

- ・ 総工費は26.5億を想定する。
- ・ 登校や緊急時の導線、建物の安全性の確保など、安心・安全に配慮する。
- ・ 小中の一体的学校経営が可能な施設とする。
- ・ ICT環境整備等、教育的課題に応じた学習環境を整える。
- ・ 地域コミュニティの核となるように整備をする。

施設

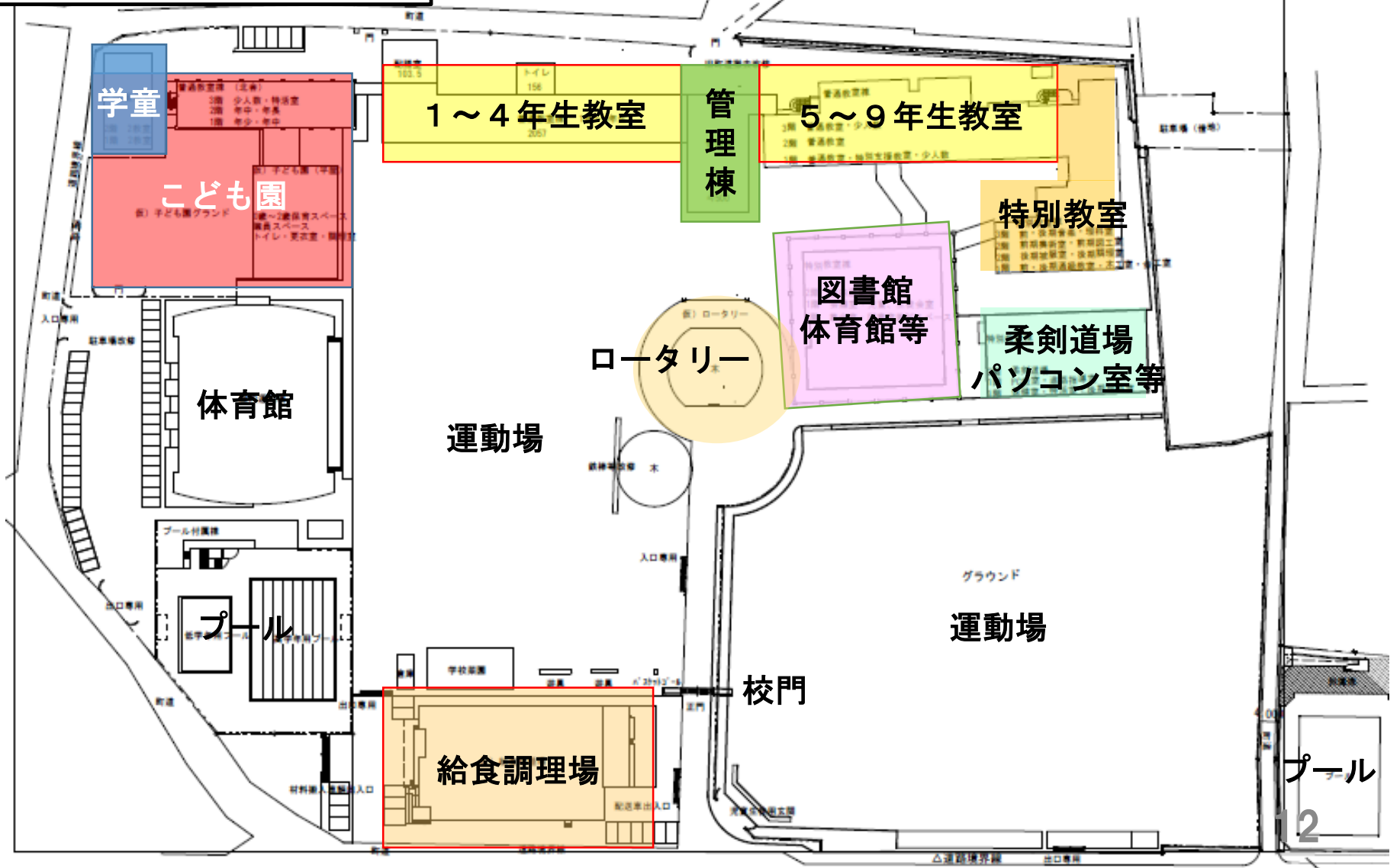
北学園



施設

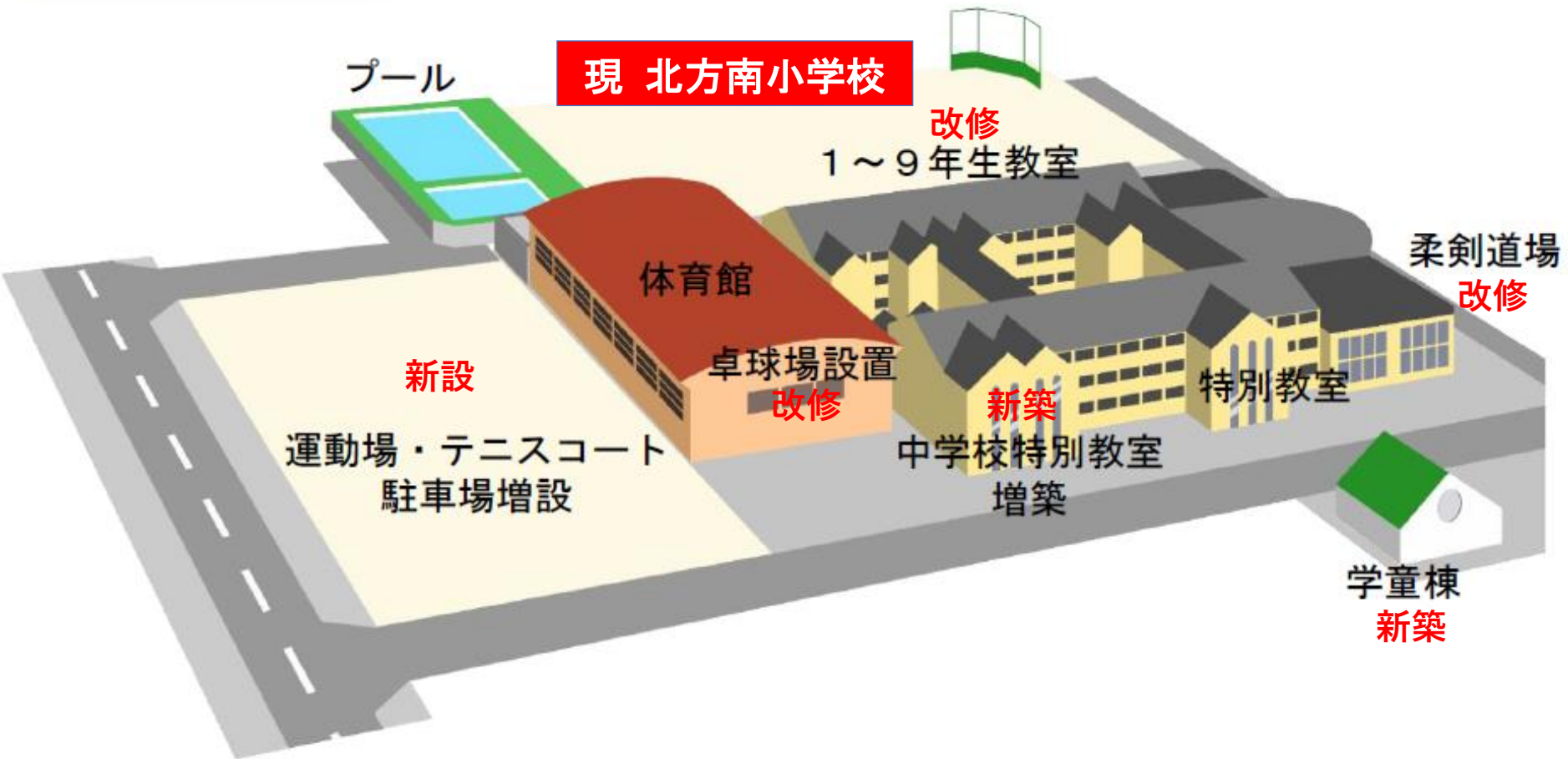
【北学園平面図】

施設の配置図	縮尺 1/1000	校名 (仮称)北学園	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)	棟数	階数
			21421			



施設

南学園



主な工事計画

	北学園	南学園
R1年度	<ul style="list-style-type: none">・ 仮教室設置工事・ 給食調理場新築工事開始・ 学童棟建築・完成	<ul style="list-style-type: none">・ 新グラウンド・駐車場設計
R2年度	<ul style="list-style-type: none">・ 東舎解体・ 東舎・管理棟新築・ 給食調理場完成	<ul style="list-style-type: none">・ 新グラウンド・駐車場各種申請・ 特別教室棟設計
R3年度	<ul style="list-style-type: none">・ 東舎・管理棟新築工事完成・ 中学校特別教室改修・ 小学校管理棟解体	<ul style="list-style-type: none">・ 新グラウンド・駐車場整備工事・ 特別教室棟増設工事・ 柔剣道場・職員室改修工事
R4年度	<ul style="list-style-type: none">・ 中学校管理棟・特別教室等改修・ こども園北舎改修・新築工事	<ul style="list-style-type: none">・ 特別教室棟完成・ 柔剣道場・職員室改修工事・ 学童棟建設

課 題

今後の検討事項

- ・ 開校時の中3の環境の変化による進学への影響
- ・ 義務教育学校2校体制による部活動の在り方
- ・ 9年間同じメンバーで学校生活を送ることによる課題
- ・ 小学校6年生のリーダーとしての活躍の場
- ・ 高校進学時の大きな環境変化に対する対応
- ・ 校名、校歌、校章、制服、鞆、体操服などの制定
- ・ 9学年がいっしょに生活することによる安全面の確保
- ・ 運動会、卒業式など、学校行事の持ち方
- ・ 日々の日課、チャイムの設定
- ・ P T A活動、学校運営協議会の仕組み
- ・ 特に開校前後等の教職員の多忙化の解消
- ・ 登校時、緊急時、送迎時等の安全な導線の確保